

(別紙)

令和●年(ワ)第●●●●●号

原告 ○○

被告 ○○

最終更新日: R8.1.1(木)

最終更新者: 原告(ら)代理人

## 事案の概要

### 1 事故の発生 (※なるべく争いのないように簡潔に記載してください。)

項目	原告側主張等				証拠	被告側主張等
日時	R6.1.1	18:00頃	場所	東京都千代田区霞が関〇丁目〇番地	甲1:交通事故証明書	
現場の状況	信号機により交通整理のなされている十字路交差点(南北方向と東西方向の道路が交差)				甲2の3:実況見分調書	
関係車両等	原告側	普通自動二輪車	登録番号:	品川〇〇・〇〇〇	甲1、甲2の10:車検証	
		運転者:	原告	所有者:		
	被告側	普通貨物自動車	登録番号:	横浜△△・△△△	甲1	
		運転者:	被告	所有者:	不明	
態様	原告車が南北方向の道路を対面青信号で交差点に進入したところ、右方交差道路から被告車が対面赤信号に反して交差点に進入し、双方が出合い頭に衝突した。				甲2の3、甲3:被告車のドラレコ映像	

### 2 責任原因 (※なるべく争いのないように簡潔に記載してください。)

責任主体	原告側主張等		証拠	被告側主張等
被告	民法709条		甲2の3、甲3	
	対面赤信号に違反して交差点に進入した過失により本件事故を発生させた。			

3 受傷内容等

項目		原告側主張等					証拠	被告側主張等
受傷者	原告	生年月日: S60.2.1		事故時 38 歳		甲1		
		職業: 会社員				甲11:休業損害証明書		
傷病名	右足骨折、頸椎捻挫、腰椎捻挫					甲4:診断書		
治療経過	医療機関等		入院/通院	開始	終了	入院	実通院	
	A整形外科		入院	R6.1.1	R6.1.31	31	-	
	A整形外科		通院	R6.2.1	R6.10.31	-	51	
	B医院(画像診断専門) (入通院重複)		通院	R6.3.15	R6.3.15	-	1	
			通算	R6.1.1	R6.10.31	31	52	
症状固定日 (治療終了日)	R6.10.31	右足	事故から約 10.1 か月		当時 39 歳			
	R6.10.31	頸椎・腰椎	事故から約 10.1 か月		当時 39 歳			
後遺障害	部位・内容等		自賠償認定等級		原告側主張等級			
	右膝の可動域制限・疼痛		非該当		12級7号又は13号		甲9:後遺障害診断書、甲10:後遺障害認定結果通知書	
	腰椎(椎間板ヘルニアによる疼痛)		非該当		12級13号		同上	
	原告側主張	・右膝は左膝よりも可動域が狭く、画像所見のある疼痛も残存している。 ・腰椎椎間板ヘルニアにも画像所見がある。					甲5:MRI画像診断、甲8:主治医の意見書	
その他								

## (別紙)損害額一覧表

損害項目等 (人身損害)		原告側主張等			被告側主張等	
		金額等	理由等	証拠	金額等	理由・証拠等
療養費	治療費・文書料	¥733,600	治療費等集計表のとおり			
	入院雑費	¥46,500	1500円×31日			
	通院交通費	¥18,200	治療費等集計表のとおり			
消極損害	休業損害	¥3,020,000	休業損害計算欄のとおり			
	逸失利益	¥27,395,586	逸失利益算定欄のとおり			
慰謝料	通院慰謝料	¥1,700,000	赤い本上巻の別表 I (入院1か月、通院9か月)			
	後遺障害慰謝料	¥4,200,000	併合11級相当			
小計		¥37,113,886			¥0	
過失相殺	過失相殺率	0%			0%	
	過失相殺	¥0			¥0	
	過失相殺後	¥37,113,886			¥0	
損害の 填補等	任意保険金(治療費)	¥-570,900				
	任意保険金(その他)	¥0			¥0	
	労災保険金等	¥0	給付額: ¥0 充当額は左記金額		¥0	給付額: ¥0 充当額は左記金額
	人身傷害保険金	¥0	支払額: ¥0 充当額は左記金額		¥0	支払額: ¥0 充当額は左記金額
	自賠償保険金	¥0				
	控除後	¥36,542,986			¥0	
その他	弁護士費用	¥3,600,000				
合計		¥40,142,986			¥0	

基本データ	原告側主張等	証拠	被告側主張等
生年月日	S60.02.01		S60.02.01
事故年月日	R06.01.01		R06.01.01
事故時年齢	38歳		38歳
症状固定日	R06.10.31		R06.10.31
症状固定時年齢	39歳		39歳
法定利率	3%		3%

休業損害	原告側主張等	証拠	被告側主張等
(期間1)	R6.1.1 ~R6.2.29		
基礎収入/日	¥20,000 前年の源泉徴収票より日割り計算	甲13	¥0
休業期間	60	甲11	0
休業率	100% 入院中及び自宅療養のため全て休業した。		0%
休業損害(期間1)	¥1,200,000		¥0
(期間2)	R6.3.1 ~R6.10.31		
基礎収入/日	¥28,000 事故前3か月の給与明細から日割り計算	甲12	¥0
休業日数	65		0
休業率	100% 症状が重い日及び通院日は休業した。		0%
休業損害(期間2)	¥1,820,000		¥0
<b>休業損害合計</b>	<b>¥3,020,000</b>		<b>¥0</b>

逸失利益	原告側主張等		証拠	被告側主張等	
(期間1)					
基礎収入	¥7,300,000	事故前年(R5)の実収入	甲13	¥0	
労働能力喪失率	20%			0%	
生活費控除率	0%			0%	
喪失期間始期年齢	39歳			39歳	
喪失期間終期年齢	67歳			39歳	
喪失期間	28年			0年	
ライプニッツ係数	18.7641			0.0000	
逸失利益(期間1)	¥27,395,586			¥0	
<b>逸失利益合計</b>	<b>¥27,395,586</b>			<b>¥0</b>	

令和●年(ワ)第●●●●号  
 (別紙)治療費等集計表

最終更新日: R8.1.1(木)  
 最終更新者: 原告(5)代理人

治療費・文書料

原告側主張等

被告側主張等

医療機関等	年月	入院	通院	金額	証拠	備考	金額	備考
A整形外科	R6.1	31日		¥357,800	甲4			
A整形外科	R6.2		10日	¥48,500	甲4			
A整形外科	R6.3		8日	¥37,800	甲4			
A整形外科	R6.4		7日	¥36,500	甲4			
A整形外科	R6.5		6日	¥32,400	甲4			
A整形外科	R6.6		5日	¥28,500	甲4			
A整形外科	R6.7		5日	¥29,400	甲4			
A整形外科	R6.8		5日	¥28,600	甲4			
A整形外科	R6.9		3日	¥18,600	甲4			
A整形外科	R6.10		2日	¥14,500	甲4			
B医院(画像診断専門)	R6.3		1日	¥68,500	甲5			
C調剤薬局	R6.2			¥6,500	甲6			
C調剤薬局	R6.3			¥6,500	甲6			
C調剤薬局	R6.4			¥6,500	甲6			
C調剤薬局	R6.5			¥6,500	甲6			
C調剤薬局	R6.6			¥6,500	甲6			
合計		31日	52日	¥733,600			¥0	

(重複) 0日 0日

**通院交通費**

原告側主張等

被告側主張等

医療機関等	片道		日数	金額	証拠	備考	金額	備考
A整形外科	¥150		51日	¥15,300	甲7			
B医院(画像診断専門)	¥1,450		1日	¥2,900	甲7			
合計				¥18,200			¥0	